

☆「のぶすま」は、高尾山頂にある高尾ビジターセンターにて配布しております。
ご希望の方はビジターセンター窓口までお越しください☆



秋のイベント

「楽しく学ぼうやまの応急手当」

山歩きをしていてケガをしたらどうしますか？ケガをしないのが一番ですが、もしもの場合、どんな手当てをしますか？街の中と違って救急車もきません。

知っていると安心の応急手当。街のなかとは一味違うやり方を学びます。講師は現場での経験も豊富な徳寺大学健康科学部講師の恵秀彦(いさおひでひこ)さんです。

実施日時：平成20年12月6日(土) 10:00～15:30

対象：高校生以上

応募〆切：平成20年11月14日(金)

定員：20人(応募者多数の場合は抽選)

参加費：620円(保険代・三角巾代他として)

◆イベント詳細・申込み方法◆

ビジターセンターのホームページからもご覧いただけます。↓

<http://www2.ocn.ne.jp/~takao-vc/>



イベント報告

自然教室
2008年8月8日(金)

『高尾山ナイトウォーク』

この日は、世界中がオリンピックの開会式で沸き上がっていました。一方、夜の高尾山では、静寂のなか、ひそひそ声で包まれていました。

昼間には見ることが難しい動物や植物を観察、その不思議な生態に皆さん驚きのようでした。

一番の人気者、ムササビを発見したときには、夢中で観察。時がたつのも忘れるほどでした。

高尾山の生きものたち、素敵な時間をどうもありがとうございました。



次号予告

季刊「のぶすま」2009年冬号Vol. 17
2009年1月4日発行予定

季節のトピックスー表紙ー

研究路自然情報マップ

研究路クイズ8

高尾山今昔その8

はやし 解説員のひとりごと



ドングリころころ



ドングリといえばどのような形を連想しますか？卵型を思い浮かべる方が多いかもしれませんが、実はさまざまな形があります。

例えば“どんぐりまなこ”とはドングリのように丸くてクリクリとした大きな目のことを指します。

これは、まん丸の形をした「クヌギ」というドングリに例えられているそうです。

ドングリには①1年で実が熟すものと②2年越しで実が熟すものがあります。

クヌギは②になります。今年は山頂周辺でたくさん見られます。

山頂にお越しの際はクヌギのドングリを探してみてください。



通行止めのお知らせ

関東ふれあいの道湖の道、大平林道、学習の道、小下沢林道周辺の道が通行できません。道により通行止めの期間が異なります。通行予定の方は事前にご確認ください。詳しくは東京神奈川森林管理署(TEL：050-3160-6010)または高尾ビジターセンターホームページまで。

高尾ビジターセンターのご案内

秋の見どころ遊びどころ満載 無料プログラム
高尾の自然について「スライドショー」(約15分)

平日 11:00～ 14:30～

土・休日 10:30～ 11:30～ 14:30～

解説員と一緒に歩く「ガイドウォーク」(約50分)

毎日 13:00～

☆団体でのプログラム利用は事前にご相談下さい。
12月の土日は平日の時間で実施します。

研究路クイズの答え：③こぼとけしろやまです。地名は難しいですね。次回の地名クイズもお楽しみに！

編集後記

ザトウムシの作曲、皆様のご応募お待ちしております。B・A 錦のように美しい秋がやってきました。自然が織りなす、たくさんの彩りを楽しみたいです。T・F

季刊 高尾ビジターセンターニュースレター「のぶすま」
2008年秋号Vol. 16 2008年10月1日発行

発行者

東京都高尾ビジターセンター 自然解説員
〒193-0844 東京都八王子市高尾町2176
電話：042-664-7872 FAX：042-662-9926
ホームページ <http://www2.ocn.ne.jp/~takao-vc/>

購読の方法

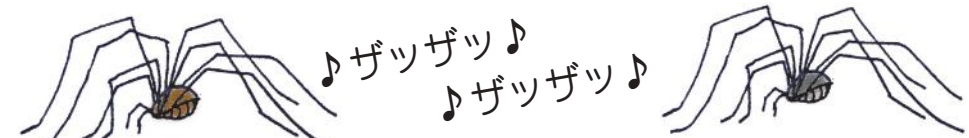
80円切手と、封筒(※宛先に送付先の郵便番号・住所・氏名を必ず記載してください。)を送付希望分同封し、上記ビジターセンターまでご郵送下さい。

「ザ・ザトウムシ！」

梅雨から初秋に地面を歩き回るザトウムシ。この時期に高尾へ来たのなら、もう出会っているかも！

よくお問い合わせをいただくので、みなさんに親しんでいただくため、歌をつくってみました。

この歌をうたえばザトウムシの生活や特徴、すべてが分かります！



♪『ザ・ザトウムシ』 作詞：新津紅 作曲：募集中！

♪ザッザッザッ ザッザッ ザトウムシ
自然の ゆたかな とこが好き

♪みんな クモだと 思うでしょ
よおく 見てみて このカラダ
あしは 8本 クモみたい
だけど 糸や 毒はなし
とっても 似てるけど クモじゃない

♪脚が 長い 二番目の
これで 前を さぐるのよ
なんだか 似てるね 座頭市(ざとういち)
名前の 由来は それらしい
ザッザッザッ ザッザッ ザトウムシ

♪なんでも 食べちゃう ペロペロと
死んだ ばかりの 虫なんか
甘い 木の実の タネなんか
好きよ 好きよ 大好きよ
わたしは 森の そうじ屋さん

♪そんな わたしの すむところは
ゆたかな 自然の のこる森
もしも こわれて しまったら
もどってこないの 永遠に
ザッザッザッ ザッザッ ザトウムシ

♪まだまだ ナゾの ザトウムシ
しらべる人が 日本には
かぞえるほどしか いないのよ
もしも あなたが その気なら
大きな 発見 あるかもね

♪ザッザッザッ ザッザッ ザトウムシ
自然の ゆたかな とこが好き

大きさは脚を入れて
8～13cmぐらいかな

♪みんなクモだと
思うでしょ♪



ラップ調は
いかが？

曲をつけてくださる方、
募集中です！

担当：あらつ

ちょこっと 登山情報

	日の出 時刻	日没 時刻	平均 気温
10月 1日	5:36	17:25	16.5℃
10月15日	5:47	17:06	
11月 1日	6:03	16:46	10.9℃
11月15日	6:16	16:35	
12月 1日	6:32	16:28	5.8℃
12月15日	6:43	16:29	

10月は、夏に引き続きハチの被害が多い時期です。11月は紅葉狩りの登山客でにぎわいます。土日・祝祭日は大変混み合います。トイレは早めに行くようにしましょう。12月になると、日没時刻が早くなり、ケーブルカーの運行時間も短縮されます。日帰りでもライトを携帯すると、いざという時に役立ちます。

※記載した日の出・日没時刻は東京での時刻に、平均気温は八王子市の気温になります。高尾山頂での気温はこの平均気温より3℃ほど低くなります。

季刊 高尾ビジターセンターニュースレター のぶすま

2008年秋号 Vol. 16

「のぶすま」とは、ムササビの古い呼び名です。高尾山に住む人気者のムササビにあやかって「のぶすま」とつけました。

高尾山 其の7 4コマ漫画

解説員アラツに挑戦！

作：あなた 画：ばん



※紅葉に関する問い合わせは、年間約1000件。紅葉の状況はホームページでも確認できます。チェックしてみてね！

10・11・12月の ビジターセンター発

小仏城山自然情報

高尾山山頂から小仏城山までの道のりは約1時間。起伏に富んだ尾根道を歩きます。足元に十分気をつけて、たくさんの自然を楽しみましょう！

高尾山の姿

小仏城山山頂では、天气がよければ様々な方角の景色が楽しめます。東の方向には高尾山、さらに八王子市街を望むことができます。高尾山がどんな形か、探ってみると面白いかもしれません。



小仏城山山頂から高尾山方面を望む

ここからどちらへ？

小仏城山山頂は、様々な登山ルートに分岐点でもあります。相模湖、陣場山、大垂水峠…。いずれも本格的な登山ルートなので、事前の計画、防寒の準備などをしっかりと！



事前の下調べもお忘れなく

研究路クイズ Q7 小仏城山編

高尾山の地名読めるかな？「小仏城山」

山を歩いていると様々な地名があります。こんな読み方だったのか…と思われた方も多いのではないのでしょうか？高尾山周辺にもいろいろな地名があります。そこで問題！『小仏城山』はなんと読むのでしょうか？

- ①こぶつしろやま
- ②こぼとけじょうやま
- ③こぼとけしろやま
- ④こぶつじょうやま

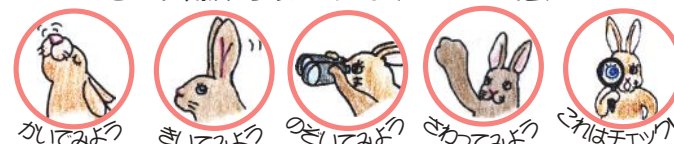
答えはウラページのビジターセンターの案内の下にあるよ！



小仏城山の山頂はアンテナが目印です。

担当：はせがわ

さあ、頼りはあなたの5感



紅葉を楽しもう

高尾山周辺は11月中旬～下旬が紅葉の見頃です。もみじ台や一丁平周辺はカエデの仲間が多く、もみじ狩りにうってつけです。

また、ヤマザクラやシラキなどカエデ以外の色づく木々を見てまわるのも一興です。



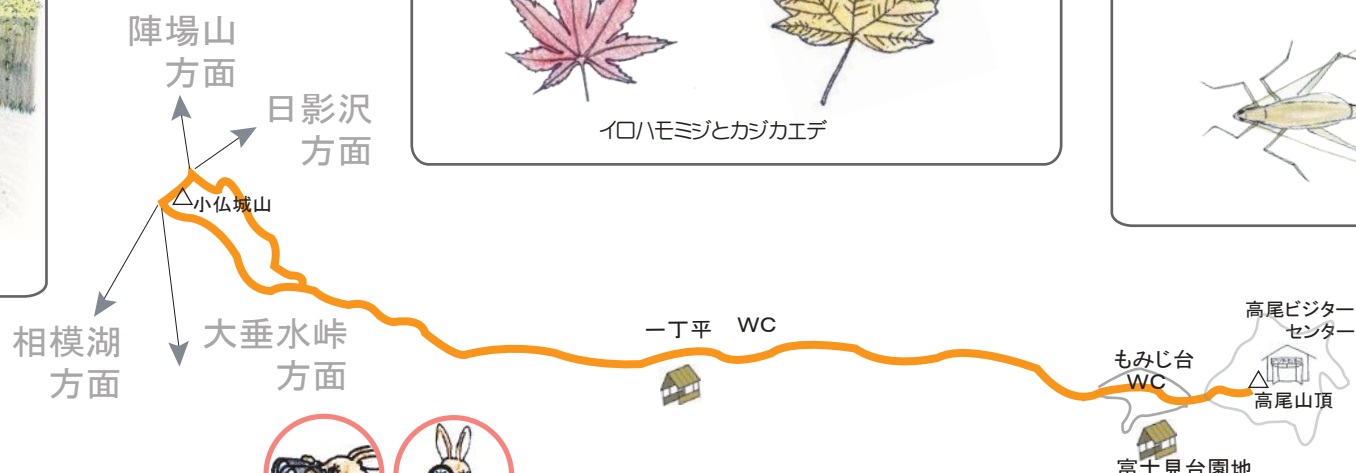
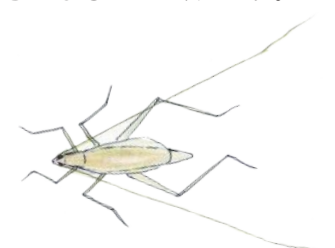
イロハモミジとカジカエデ

耳を澄ませば…

クズなどが繁る草むらがあたらちよと足をとめて、耳を澄ませてみましょう。

「ルルルルル…、ルルルルル…」という「カンタン」の鳴き声が聞こえてくるかもしれません。

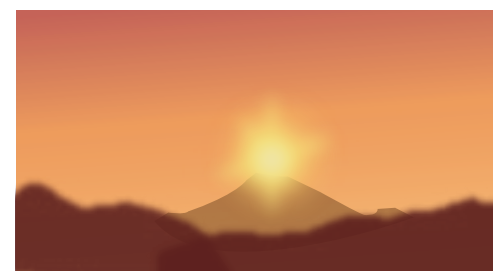
哀調たどよう彼らの鳴き声は、秋の風情を感じさせてくれます。



ダイヤモンド富士

富士山の山頂に太陽が沈む現象を「ダイヤモンド富士」といいます。高尾山周辺では、冬至の前後数日間に観察することができます。

日没直前のわずかな時間が織りなす自然の芸術を、ご覧になってみませんか？



晴れていればこんな光景が見られるかも！

担当：ふじの

高尾山今昔 その7

昔と今を比べるには？～昔の写真を見てみよう～

東京都ご出身の方は、子供のころ学校遠足等で高尾山にいらした方も多いのではないのでしょうか？

私も1981年(昭和56年)4月に遠足で稲荷山コースを登りました。当時、稲荷山コースの展望台周辺は木が低く、大変明るい雰囲気でした。また1号路の女坂は舗装されておらず、砂がまかれています。

遠足の写真は人中心ですが、中には意外なものが背景にかかっていることがありますよ。もう一度ご覧になってみてはいかがでしょうか？

なお右の写真の中央の柱は現在もあります。山頂にきたら探してみてくださいね。



1981年(昭和56年)4月の山頂

担当：あらつ